

医学研究実施に関するお知らせ

金沢医科大学（病院）

放射線医学 南 哲弥

私たちは「副鼻腔 CT

撮影における Silver Beam Filter 付加時の水晶体被ばく線量及び画質、診断能についての研究と、深層学習再構成を用いた基礎評価」という医学研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

研究課題名

副鼻腔 CT 撮影における Silver Beam Filter 付加時の水晶体被ばく線量及び画質、診断能についての研究と、深層学習再構成を用いた基礎評価

研究の意義・目的

副鼻腔疾患の画像診断では、単純 X 線画像のみでは骨に囲まれた病変や微細な骨構造、正常変異の評価に限界があり、CT 検査が有用である。一方、副鼻腔 CT 撮影では眼球近傍が撮影範囲に含まれるため、水晶体被ばくを避けることは困難である。水晶体被ばくは白内障発生との関連が指摘されており、被ばく線量の低減は重要な課題である。

本研究で検討する撮影方法は、先行研究において胸部 CT 撮影における被ばく低減技術として有用性が報告されている。しかし、副鼻腔 CT 撮影における詳細な組織吸収線量や画質への影響については十分に検討されていない。そこで本研究では、副鼻腔 CT 撮影における水晶体被ばく線量を低減しつつ、画質・診断能を維持できる撮影方法を明らかにすることを目的としています。

研究の対象者・研究期間

本研究では、80 名に参加していただく予定です。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2027 年 9 月 30 日まで

調査期間・対象者：2023 年 4 月 1 日～2026 年 6 月 30 日までに副鼻腔 CT 検査をされた方が対象となります

研究の方法・研究に用いる情報の種類と利益相反

この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。

過去の CT 画像データにより、上記期間中に得られた情報は、研究用 ID により匿名化し、対応表は外部と接続しない端末又は外部記憶媒体で厳重に管理されたうえで、本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者、キヤノンメディカルシステムズ株式会社に属します。

本研究はキヤノンメディカルシステムズ株式会社からの研究費により実施します。本研究の実施にあたっては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に基づき、利益相反の管理を行います。

データ：CT 画像・年齢・性別・被ばく線量情報

データの保管・廃棄・将来利用について

集められたデータは学内規程に則り、研究発表後 10 年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。

この研究で集められたデータは、将来他の研究などに使用される可能性があります。その場合でも、研究について倫理審査委員会の審査を受け、学長等の許可を得た後、使用することをホームページにて告知したうえで使用いたします。金沢医科大学で実施されている研究については、下記のホームページより確認することができます。

実施中の臨床研究

<https://www.kanazawa-med.ac.jp/~tiken/patient/clinical.html>

研究機関

金沢医科大学

機関の長：宮澤 克人

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

電話：076-286-3511

研究に関するお問い合わせについて

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

金沢医科大学（病院） 中央放射線部 CT 検査室

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

電話：076-286-2211（病院の場合は、076-286-3511）（内線 27192）

研究責任者

金沢医科大学 放射線医学 南 哲弥

2026 年 08 月 31 日作成

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

金沢医科大学（病院） 中央放射線部 CT 検査室

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

電話：076-286-2211（病院の場合は、076-286-3511）（内線 27192）

金沢医科大学 放射線医学 南 哲弥